

2023年12月14日
イオン東北株式会社

12月20日(水) 宮城県初！
イオンモール新利府南館にて「イオン de パラスポ
～みんなで楽しくボッチャをしよう～」を開催



In イオンモール新利府南館

イオン東北株式会社（本社：秋田県秋田市、代表取締役社長：辻 雅信）は、12月20日（水）、イオンモール新利府南館にて「イオン de パラスポ ～みんなで楽しくボッチャをしよう～」を開催します。

イオンは、パラスポーツの体験や交流イベントを通し、お客さま、地域アスリート、競技団体との連携、共生社会への理解醸成を推進することを目的に2018年から「イオン de パラスポ」を開催しています。イオンが地域とパラスポーツをつなぐハブとなり、各地域でのパラスポーツ競技の認知度向上や競技人口の裾野を広げる一助になりたいと考えています。

宮城県で初開催となる今回は、パラスポーツ競技「ボッチャ」を多くの皆さまに体験・お楽しみいただける機会として「ボッチャミニゲーム体験会」を実施します。

イオンはこれからも、多様な個性を尊重しあうことができる共生社会の実現へ向け、取り組んでまいります。

記

【イオン de パラスポ In イオンモール新利府南館 概要】

1. 日時：2023年12月20日（水）11：30～16：30
2. 会場：イオンモール新利府南館 1階ノースコート（宮城県宮城郡利府町新中道3丁目1-1）
3. 主催：イオン東北株式会社、イオン社会福祉基金
4. 協力：一般社団法人日本ボッチャ協会、宮城県ボッチャ協会、宮城県障害者スポーツ指導者協議会
5. 内容：ボッチャミニゲーム体験会（参加無料）
 - ① 11：30～13：30（最終受付13：15）
 - ② 14：00～16：30（最終受付16：15）

以上

ご参考

■「イオン de パラスポ」について



店舗を活用した体験イベントを全国で開催

イオンは、東京2020パラリンピック競技大会を契機に、日本パラスポーツ協会（JPSA）とオフィシャルパートナー契約を締結しました。2018年より、パラスポーツに触れ、体験できる機会を提供する店舗イベント『イオン de パラスポ』の全国展開を開始し、現在までに40回以上開催しています。ポッチャをはじめとした、様々なパラスポーツの競技体験会や、パラアスリートによるトークショーなど、インクルーシブなパラスポーツの楽しさを通して、多様な方々が相互に支え合う、“心のバリアフリー”への理解を深めていただくことを目的に開催するものです。

■「イオン社会福祉基金」について



2022年2月 秋田県能代市「社会福祉法人
ドリームホープなかよし」さまへの福祉車両
贈呈式

イオンは、全国の障がい者の方々の社会活動への参加促進と、障がい者福祉の向上を図ることを目的に、1977年に「イオン社会福祉基金」を設立しました。この基金は労使双方がひとり当たり毎月50円ずつ（労使双方で100円）を積み立てるもので、イオン従業員によるボランティア活動を柱とした社会福祉活動を行っています。これまで、東北では障がい者福祉施設等への福祉車両の贈呈や、障がい者福祉施設で開催されるクリスマス会や新年交流会、地域清掃のお手伝いなど、様々なボランティア活動を実施しています。

■一般社団法人日本ポッチャ協会（Japan Boccia Association）について



1997年11月設立。「一緒があたりまえの社会にする」をパーパスに掲げ、日本国内の肢体不自由者を中心とした障がいのある方の競技力向上を目指し、すべての障がいのある方、及び健常者に対して広く一般的にポッチャの振興と普及を図り、ポッチャを通じて障がいの有無に関係ない、インクルーシブな社会の実現をミッションとしています。